

様式1

様式1は、**全ての工事において、必ず提出してください。**

※ 調査基準価格以上の入札金額でも提出は必要です。

(表紙)

## 工事費内訳書

建設工事入札参加資格者名簿に記載されている「(主たる)営業所の所在地」,「商号又は名称」を記入してください。

(JVの場合は、JV名称・JV代表者の住所を記入してください。)

※ 入札者の代表者(代表取締役等)の名前の記入は不要です。

入札者住所

商号又は名称

印

原則として**会社名(JVはJV代表者)の印**とします。電子入札システムにより提出する場合は不要です。  
**紙入札の場合、押印がないと無効**です。

工事名

工事場所

**公告文等に記載の工事名・工事場所を記入してください。**

○低入札価格調査制度対象工事において、下請負人及び見積額の記入を要する場合は、全ての1次下請予定者からの見積書の写しを添付してください。

○低入札価格調査制度対象工事において、調査基準価格未満で入札される場合は、次の項目に回答してください。

番号	内容	回答
1	主任(監理)技術者が現場代理人を兼ねないこと、さらに他工事の主任(監理)技術者の兼務もできないことの可否	可/否
2	完成検査合格後、2箇月以内に社会保険労務士による労務監査を受けることの可否	可/否

**調査基準価格未満で入札される場合のみ記入**してください。

※低入札価格調査制度(H29年6月から予定)が導入され、調査基準価格未満の場合に、記入をお願いします。  
(※記入しても不利益な取扱いを受けることはありません。)

「工事費の内訳」及び「下請負人及び見積額」

労務賃金調書

記入例

予定価格の概ね90%未満での応札の場合に、記入・提出が必要です。  
 ※予定価格の概ね90%未満で応札する場合は、応札時に、別途「低入札価格調査資料等 一式」の提出が必要です。

工事費の内訳					下請負人及び見積額				会社名					
工事名 市道〇〇線道路改良工事					元請負人	下請負人-1	下請負人-2	下請負人-3	元請負人		下請負人-1		下請負人-2	
工事場所 安芸高田市〇〇町〇〇工区					商号又は名称	商号又は名称	商号又は名称	商号又は名称	aa建設㈱		bb建設㈱		cc建設㈱	
					建設業許可番号	建設業許可番号	建設業許可番号	建設業許可番号	日当り賃金(円/日)		日当り賃金(円/日)		日当り賃金(円/日)	
					340000AA	340000BB	340000CC		最低額	最高額	最低額	最高額	最低額	最高額
					aa建設㈱	bb建設㈱	cc建設㈱	0	最低額		最低額		最低額	
本工事費														
道路改良	工事費内訳書に記載されている項目を漏れなく記載してください。		1	15,150,000	11,650,000	3,500,000			全ての一次下請予定者について記入してください。					
道路土工			1	4,150,000	650,000	3,500,000			全ての一次下請予定者を記入し、それぞれの見積書を添付してください。					
掘削工			1	1,150,000	650,000	500,000	0		例えば現場に、普通作業員として年配のAさん(14,750円/日)、中堅のBさん(15,000円/日)、若手のCさん(14,500円/日)を配置する予定の場合は、 最高額: 15,000円(Bさん) 最低額: 14,500円(Cさん) を記入してください。					
掘削		m3	5000	1,150,000	650,000	500,000	0		※日あたり賃金は、1日当たり8時間労働に換算した賃金としてください。 ※当該職種の労働者が1名の場合や全員が同額の場合は、最低額と最高額の両方に記入してください。					
路体盛土工		式	1	3,000,000	0	3,000,000	0		14,000		14,000		14,500	
路体(築堤)盛土		m3	750	3,000,000	0	3,000,000	0							
擁壁工		式	1	11,000,000	11,000,000									
プレキャスト擁壁工		式	1	11,000,000	11,000,000									
プレキャスト擁壁		m	70	11,000,000	11,000,000									
舗装工		式	1	10,500,000	2,000,000	0	8,500,000							
舗装工		式	1	10,500,000	2,000,000	0	8,500,000							
アスファルト舗装工		式	1	10,500,000	2,000,000	0	8,500,000							
上層路盤(車道・路肩部)		m2	4000	2,000,000	2,000,000	0	0							
表層(車道・路肩部)		m2	4000	8,500,000	0	0	8,500,000							
**直接工事費**				25,650,000	13,650,000	3,500,000	8,500,000							
技術管理費				75,000	75,000	0	0							
技術管理費		式	1	75,000	75,000	0	0							
技術管理費		式	1	75,000	75,000	0	0							
情報共有システム利用料		式	1	75,000	75,000	0	0							
安全費				300,000	300,000	0	0							
安全費		式	1	300,000	300,000	0	0							
安全費		式	1	300,000	300,000	0	0							
交通誘導員		式	1	300,000	300,000	0	0							
共通仮設費率分				2,800,000	1,600,000	400,000	800,000							
**共通仮設費計**				3,175,000	1,975,000	400,000	800,000							
**純工事費**				28,825,000	15,625,000	3,900,000	9,300,000							
現場管理費				5,855,000	3,550,000	1,325,000	980,000							
**工事原価**				34,680,000	19,175,000	5,225,000	10,280,000							
一般管理費率分				2,400,000	1,400,000	400,000	600,000							
契約保証費				8,000	8,000	0	0							
一般管理費計				2,408,000	1,408,000	400,000	600,000							
**工事価格**				37,088,000	20,583,000	5,625,000	10,880,000							
**消費税相当額**				2,967,040	1,646,640	450,000	870,400							
**工事費計**				40,055,040	22,229,640	6,075,000	11,750,400							
**契約保証費計**				8,000	8,000	0	0							

①工事費の内訳

②下請負人及び見積金額

③労務賃金

入札価格に対応する工事費の内訳を記入してください。  
 工事価格(複数ある場合は工事価格の合計)と入札価格が一致すること。

※見積書に記載した工事価格と「下請負人及び見積額」に記入した工事価格を一致すること。

入札者及び全ての一次下請予定者について記入してください。  
 職種欄に該当職種がない場合は、行を追加して記入してください。

一次下請予定者から見積を徴取する際は、下請け予定者が負担すべき法定福利費相当額などの必要経費を適切に計上するよう促すとともに、提出された見積書の内容を反映して記載してください。

例えば現場に、普通作業員として年配のAさん(14,750円/日)、中堅のBさん(15,000円/日)、若手のCさん(14,500円/日)を配置する予定の場合は、  
 最高額: 15,000円(Bさん)  
 最低額: 14,500円(Cさん)  
 を記入してください。  
 ※日あたり賃金は、1日当たり8時間労働に換算した賃金としてください。  
 ※当該職種の労働者が1名の場合や全員が同額の場合は、最低額と最高額の両方に記入してください。

- 労働者の社会保険未加入対策を進めていくためには、法定福利費の確保が重要です。
- 発注者が算出する予定価格は法定福利費を含んでおり、外注する場合には、総価契約ではなくその中に含まれる法定福利費を内訳として明示することにより、必要な金額を確保していく必要があります。
- 下請負人から提出された見積書を尊重し、各々の対等な立場における合意に基づいて請負金額に適切に反映することが必要であり、他の費用との減額調整、必要経費分の値引き等を行った場合、建設業法第19条の3の「不当に低い請負代金の禁止」に違反する恐れがあります。

※設計労務単価には、事業者が負担すべき法定福利費は含まれていません。

<下請負人から提出された見積の例>

工事名: ○○線道路改良工事

工種・名称	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路土工					3,500,000	
掘削工	砂質土	5,000	m3	100	500,000	
路体(築堤)盛土		750	m3	4,000	3,000,000	
直接工事費					3,500,000	うち労務費1,200千円
共通仮設費					400,000	うち労務費100千円
現場管理費					1,325,000	
うち法定福利費(事業主負担分)					205,400	労務費1,300千円×0.158
一般管理費					400,000	
工事価格					5,625,000	
消費税相当額					450,000	
工事費					6,075,000	

直接 工事費	労務費
	労働者が負担する保険料
	資材単価
間接 工事費	機械経費等
	共通仮設費
	現場管理費
一般 管理費等	法定福利費(事業主負担分)
	一般管理費
	法定福利費(本社従業員)
消費税相当額	

<積算体系>

元請負人は

法定福利費を内訳明示した見積書の提出について、下請負人に対する見積もり条件に明示してください。

下請負人は

注文者に対して、法定福利費を明示した見積書を確実に提出してください。  
また、再下請負人に対しては、法定福利費を内訳明示した見積書の提出を促し、それを尊重してください。